

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）事後評価調査

都道府県名	福岡県	事業実施主体	福岡県、嘉麻市	地域再生計画名	豊かな自然に育まれたふれあいと安心のまちづくり計画
計画期間	平成27年度～令和3年度	評価責任者	福岡県嘉麻市農林振興課		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価
	指標1	指標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績	指標総数	達成数				
指標1	森林整備(間伐等)の促進	250ha	H25	270ha	H29	260ha	280ha	R4	238ha	△	2	0	森林整備については荒廃森林再生事業を活用し年度計画以上の整備を実施してきたことにより整備すべき箇所が減少している。そのため令和4年度については目標値を下回った。
指標2	観光客の増加	110万人	H25	115万人	H29	104万人	121万人	R4	24.7万人	△	2	0	目標に対し、新たな観光施設設立、ランドマークとなっている農産品直売所への来訪客増に向けた取り組み、体験型観光の推進等により事業展開してきたが、決して順調な推移とは言えなかった。かつ、感染症拡大の中において各所来訪減少となったことが大きく影響し、目標達成には至らなかった。しかしながら、自然環境を活用した観光客の増は順調に進んでおり、本計画に定める取り組みの貢献度は非常に大きい。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1												
指標2													

③事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価
		計画	中間年度(H・R)	最終実績	
特別措置を適用して行う事業	市道整備事業	540m	401m	627m	市道整備について、計画した路線全ての改良工事を終え、通行の安全の確保を図ることができた。一方で本市南部への観光客のアクセスについて、国道322号線の八丁トンネルの開通により国道の通行量は大きく増えたが十分なPRを行う事ができず、観光客の増加に寄与できなかった。今後は本路線を含めた観光施設の周遊を促し、観光客の増加を図る必要がある。
	林道整備事業	5102m	1693m	3158m	
その他の事業	荒廃森林再生事業	荒廃した森林を再生し次世代へ引き継ぐため、間伐等の森林整備を行う			平成29年度で本事業は終期を迎えたが着実に間伐等の森林整備を実施し、事業期間に実施した間伐等の面積は327ha、事業規模は122,630千円となり、目標値を概ね達成できた。
	荒廃森林整備事業	荒廃した森林を整備し次世代へ引き継ぐため、間伐等の森林整備を行う			荒廃森林再生事業を引き継ぎ、平成30年度から実施している。令和4年度までの整備面積は176ha事業規模は211,193千円となり計画的に整備を行っている。
	森林整備地域活動支援交付金事業	森林経営計画作成や森林施業の集約化に必要な森林情報の収集、境界確認等の諸活動に対して支援を行う			平成24年度から平成27年度まで実施し、森林経営計画を策定に一定の成果を上げた。
	森林環境保全整備事業	計画的な搬出間伐等の森林施業と路網整備を一体的に推進			平成27年度から現在まで計画的に森林施業と路網整備計画を実施してきた。森林経営計画の策定に合わせ、引き続き森林施業と路網整備の推進を図り、林業の活性化に繋げたい。
	2次観光振興基本計画アクションプラン	観光の目的地となるようブランドイメージを構築し、来訪ニーズにあった商品・サービスづくり、周辺市町村との連携による広域商品づくりを実施する。また、さまざまな媒体を活用した知名度の向上や、イベントの開催により、来訪者に届くPRを図っていく			計画に定める各種多くの取組みに着手し、重点化した事業については着実な成果が出ている一方で、目標値と比較し順調な推移とは言えず、観光客数及び消費額の底上げにつなげたい。市内の多くの活用資源があることにより、取組みが広範囲となり取組みが分散化していることを課題として整理している。
	豊かな自然環境の保護	市内ボランティア団体や流域住民等と協働し、豊かな自然を保全する。また、合併浄化槽の普及や、再生可能エネルギーの活用により、日常生活における環境保全を図る			現在6団体が森林に関わる活動を実施している。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、活動を控えていた団体もあるが、継続して活動を行っている。
	森林整備地域活動支援交付金事業	計画的な搬出間伐等の森林施業と路網整備を一体的に推進			平成27年度に事業に取り組み、森林経営計画の作成を行った。平成28年度以降は経営計画の策定に一定の成果を上げたので、実施しなかった。
計画外で独自に実施した事業					

④評価方法	事後評価委員会を開催し、最終目標値の実現状況に関する評価・検討等を行った。
⑤事後評価の公表方法	嘉麻市農林振興課のホームページに掲載予定
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、道整備交付金を活用した市道整備と林道整備を一体的に実施し、市道整備では課題となっていた市の主要アクセス道路の安全面の改良を図ることができた。また林道整備においても事業計画に遅延が見られたものの、これまで森林施業が困難であった地域へのアクセス改善が図られた。また本事業による路網ネットワークを活用した観光振興については新型コロナウイルス感染症の影響により目標を達成する事ができなかったが、市の持つ自然環境を活用した観光客は順調に増加しており、計画による一定の成果は上げられた。
⑦今後の方針等	本地域再生計画において取り組んだ林道整備についても継続して事業が進められており、沿線の森林整備についても計画的に施業が行われている。また本事業により整備した路網ネットワークを活用した観光振興についても自然環境を活かした取り組みを土台にアウトドア活動を足掛かりとした観光まちづくりに積極的に取り組んでいくため「アウトドア宣言」を行い「第3次嘉麻市観光振興基本計画」を策定し、目標の達成に向けた取り組みを加速している。